

臨時ITER理事会の開催結果について

文部科学省 研究開発局
研究開発戦略官（核融合・原子力国際協力担当） 付

臨時ITER理事会の議題等

日 程： 令和4年9月14日（水）、15日（木）
場 所： フランス・パリ
議 長： ガリバ 欧州委員会エネルギー総局副総局長
出席者：

（日本）増子 文部科学審議官 ほか
（欧州）パネック 欧州委員会エネルギー総局ITER局長 ほか
（米国）ベルヘ エネルギー省科学局長 ほか
（ロシア）イルギソニス 国営原子力企業ロスアトム研究開発部長 ほか
（中国）チャン 科学技術部副部長 ほか
（韓国）クウォン 科学技術情報通信部宇宙・原子力局長 ほか
（インド）グローバー 原子力委員会委員 ほか

議 題：

- （1）開会挨拶（議長、各極首席政府代表、機構長）
- （2）ITER計画進捗報告
- （3）ITER建設活動のマネジメント
- （4）その他



（令和4年6月時点・ITERサイト）

ITER機構の次期機構長にピエトロ・バラバスキ氏を任命

- 2022年5月にベルナール・ビゴ前機構長が逝去したことを受け、新機構長の選出に向けた活動を行っていた。
- 臨時ITER理事会において、候補者との面接を行い、全会一致で、ピエトロ・バラバスキ氏をITER機構の次期機構長として選出し、任命した。

○ ピエトロ・バラバスキ氏（Pietro BARABASCHI, 56歳、イタリア出身）

【学歴】

1990年 イタリア・ジェノバ大学工学博士（電気工学）

【略歴】

1980年代後半 英国カラム研究所 欧州共同トラス(JET)事業チーム
設計・運転エンジニア

1992年～ サンディエゴITER共同チーム

1998年～ ガルヒンクITER共同チーム

2006年 同チーム 副事業長兼設計統合部門長

2007年～ ITER欧州実施機関 Fusion for Energy BA担当部長

2022年 同機関 BA担当部長 兼 所長代行



Pietro Barabaschi, © F4E

- また、理事会は、この過渡期に暫定機構長を務めている多田栄介氏に謝意を表した。
- バラバスキ氏は、この後多田氏からの引き継ぎを開始し、10月に機構長に着任予定。